



# 大樹

岩田小 学校たより No.15

令和2年1月8日

学校教育目標

「笑顔いっぱい 夢いっぱい」

明けまして おめでとうございます。今年は、子年。5年生の多くの子と、6年生で早生まれの子供たちは、年男・年女です。保護者や地域の皆様方におかれましても、昨年同様の御支援や御協力を賜るよう、よろしくお願い申し上げます。

## ～始業式 校長の話～

新しい年、2020年（令和2年）になりました。3学期は何ステージですか？「花」のステージですね。1年間で育てた力を大きく咲かせるときです。「花」のステージの合い言葉は、「感謝・希望」です。自分の成長を感じながら、自分の周りの人たちへの「ありがとう」の気持ちを大きく育てていきましょう。今日は、「感謝・希望」を自分で大きく育てていくために大切なこととお話しします。

皆さんは、「チャンスの神様」を知っていますか。外国では、こんな姿だと言われています。（写真を見せながら）「チャンスの神様」には前髪しかありません。後ろには髪の毛がないのです。つまり、「チャンスの神様」を見つけたら、すぐに前髪をつかまないとつかまえられません。「チャンスの神様」が通り過ぎてからつかもうとしても、つかむ髪の毛がないのです。（別のイラスト写真も見せる）



この3学期は、1年間のまとめとして大きく成長できるチャンスがいっぱいあります。でも、「チャンスの神様」は、この写真のように目に見えません。まずは、目の前にあるチャンスに気付くか気付かないかです。チャンスに気付く人は、「よし、こうやってみよう」「目標に向かってがんばろう」と進んでチャレンジしている人です。進んでチャレンジしている人は、目の前のチャンスに気付きます。何をするときにも「いやだなあ」「面倒くさいなあ」と思っている人は、チャンスが目の前にあっても、チャンスだということに気が付きません。チャンスを逃してしまいます。まずは、進んでチャレンジして、たくさんのチャンスに気付きましょう。でも注意しないといけないのは、「チャンスの神様」は、すぐに通ってしまいます。「どうしようかなあ」「もうちょっと後にしよう」と思っているとすぐにチャンスは通り過ぎてしまいます。通り過ぎてからつかもうと思っても、後ろには髪の毛がないのでつかめません。チャンスだと思ったら、すぐに行動してみましょう。



3学期は、自分が、そしてクラスが成長するためのたくさんのチャンスに気付くように、進んでチャレンジしましょう。たくさんの「チャンスの神様」を見付けましょう。そして、チャンスが来たと思ったら、迷わずに、まず行動してみましょう。3学期には、皆さんがたくさんのチャレンジをして、たくさんのチャンスを自分のものにすることを楽しみにしています。



## ～代表者のスピーチを紹介します～



○私が3学期に頑張りたいことは二つあります。一つは縄跳びの前二重跳びです。私は一度も二重跳びができたことがありません。だから練習してできるようにしたいです。もう一つは書き取りの字です。字を丁寧に書くと見る人が気持ち良くなります。だから三学期は丁寧に書いて、見る人をうれしい気持ちにしたいです。  
(1年 夏目 怜奈さん)

○ぼくの良いところは皆と仲良くできることです。1年生と遊ぶとき、2年生だけで遊ぶときも、けんかをしないで遊びます。3学期も続けていきたいです。  
(2年 渥美 葵生さん)

○ぼくの良いところは係の仕事をしっかり行うことです。前までは係の面倒だと思っていました。でも係の仕事をやっていくうちに楽しくなってきました。これからも係の仕事をしっかりやっていきたいです。  
(3年 青島 琉晟さん)

○ぼくの良いところは理科の授業を一生懸命頑張ることです。3年生から始まった理科は予想をしてから実験します。ぼくはどのような実験結果になるのかいつもワクワクします。これからも理科の授業を頑張っていきたいです。  
(3年 堀内 玲翔さん)

○私が3学期に頑張りたいことは書き取りです。私は友達と遊ぶとき、適当な字を書いて遊びに行ってしまう。家でお母さんに「丁寧に書きなさい」と言われることがあります。これからは友達と遊ぶときでも丁寧に書いてから遊ぶようにしたいです。  
(4年 鈴木ほのかさん)

○ぼくの良いところは二つあります。一つは挨拶です。挨拶をすると自分も相手も気持ち良くなるので、これからも大きな声で挨拶をしたいです。もう一つは書き取りの字を丁寧に書くことです。4年生までは字が雑になってしまうことがあったけれど、5年生になってからは、字を丁寧に書く気持ちが良いことに気付き、丁寧に書くことを心掛けています。3学期も良いところを増やしていきたいです。  
(5年 山田 柁真さん)

○ぼくの良いところは二つあります。一つはスポーツが好きなことです。ぼくはバスケットボールのクラブに入っています。でも、まだ上手ではありません。だからこそ多くのスポーツを楽しんで行い、バスケットボールも上達していきたいです。もう一つは友達に優しく声を掛けられることです。裏山で遊んでいてけがをしている人を見掛けると、優しく声を掛けています。この良いところをもっと伸ばしていきたいです。  
(5年 高木 颯真さん)

○私の良いところは自分なりに勉強を進んですることです。私は算数が苦手ですが、そのままにしないで自分なりに工夫して勉強しています。例えば授業中に分からない問題があったときは、近くの友達に聞くようにしています。また、家の人や先生にも聞いて分かるようにしています。テスト前日の自主勉強は、苦手な場所だけを集中的に学習するようにしました。自分なりの方法を続けることが、良さを長く続けられることになっていると思います。3学期も自分の良いところをさらに伸ばしていきたいと思います。  
(6年 高野 真綺さん)

○私の良いところは困っている人を助けることです。授業中に友達から分からない問題を相談されたら、私に分かるところは教えるようにしています。また、下級生が泣いていたら、自分から声を掛けて涙を聞いたり、保健室に連れて行ったりするようにしています。また、自分が困っているときに、人から掛けてもらってうれしい言葉をなるべく使うようにしたり、優しい話し方で声を掛けたりしています。4月からは中学生になりますが、中学生になっても今の自分の良いところをもち続けるようにしていきたいです。  
(6年 高田 萌夏さん)

寒さを感じる体育館での始業式でしたが、どの子も顔を上げ、代表者の発表を聞いていました。新年、3学期にける子供たちの思いが、態度によく表れていました。